

オキアミ調査速報

2月17日に、県漁業調査指導船「開洋」によるオキアミ群探査及び水温調査を実施しました。概要は以下のとおりです。

今回の調査で金華山以北にイワシ類と思われる反応があり、オキアミらしき高周波に強くなる反応は気仙沼沖で散発的に見られました(図1)。

オキアミの反応が出る水温帯は7~8℃の範囲で、今回の調査海域では同じ水温帯でしたが、本県沖合に暖水塊が波及しており、オキアミらしき反応は散発的に気仙沼沖でみられたのみでした。(図1、表1)。本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。次回の調査は、来週2/24-27を予定しています。

調査ライン位置図

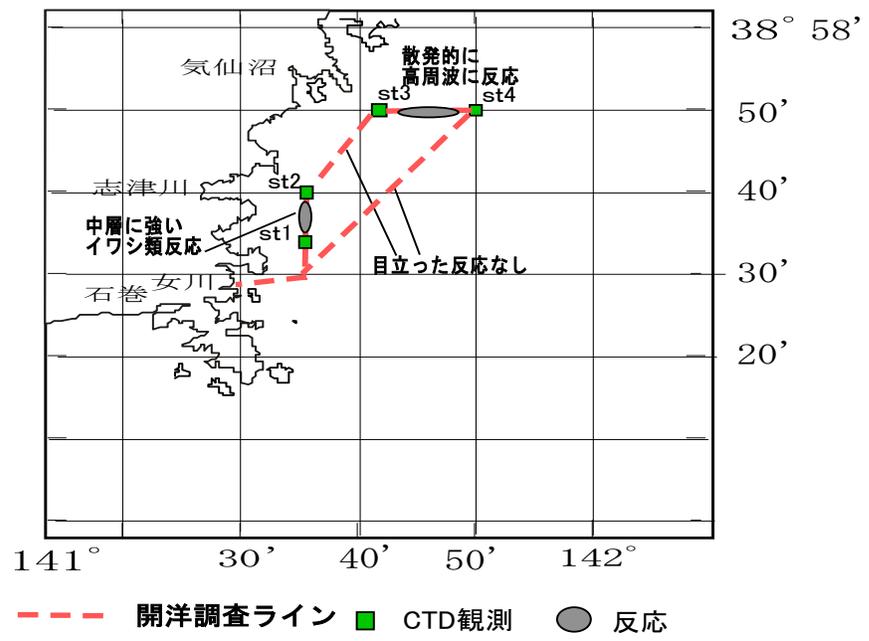


図1 オキアミ調査ライン

表1 水温観測結果

CTD観測点		St.1	St.2	St.3	St.4
月日		2月17日	2月17日	2月17日	2月17日
北緯		38° 35'	38° 40'	38° 50'	38° 50'
東経		141° 37'	141° 37'	141° 42'	141° 50'
水深(m)		119	125	121	160
水温(°C)	0m	7.96	8.00	8.03	7.68
	10m	8.10	8.16	8.18	7.84
	20m	8.09	8.16	8.19	7.84
	30m	8.11	8.16	8.19	7.84
	40m	8.11	8.16	8.20	7.84
	50m	8.11	8.15	8.19	7.84
	75m	8.09	8.16	8.20	7.83
	100m	8.08	8.15	8.19	7.71
	125m				7.55
	150m				7.60
		8.05(117m)	8.16(119m)	8.20(120m)	7.60(155m)